

備前市事務事業評価表

事務事業名	地域公民館管理事業（吉永）		コード	担当課	吉永地域公民館
			03-02-04-03	担当者	金藤康樹
事業実施期間			電話	84-3839	
総合計画 事業（政策）体系	大項目	地域文化と人が輝くまちづくり			
	中項目	生きがいのあるまちづくり			
	小項目	公民館			
	施策	施設の整備充実			

事業について	
目的	生涯学習・文化活動の拠点とし、市民の学習ニーズに対応するための学習の機会と場所の提供を行うため、施設の保守維持管理を行う。
対象（誰のために）	市内在住のすべての住民、市内事業所の勤務している人、及び公民館を利用する人
内容	各種文化事業・定期講座・その他公共的な催しの利用等に対する貸館業務、施設の保守・維持管理

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など	回数など	回数など
貸館利用者数	12,217 人		
生涯学習団体利用者数	7,010 人		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	8,601	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	2,845	受益者負担	694	人件費		受益者負担	
	合計	11,446	一般財源等	10,752	合計	0	一般財源等	0

結果指標①	必要人員	0.45	人		
	結果指標名	貸館利用者数			
	結果指標量	12,217			
	単位	人			
結果指標②	対前年比	0.00%			
	事業費	11,446,000	円		
	単位当たりコスト①	937	円		
	結果指標名	生涯学習団体利用者数			
結果指標量	7,010				
単位	人				
対前年比	0.00%				
事業費	11,446,000	円			
単位当たりコスト②	1,633	円			

事業の成果	17年度		
成果指標名	生涯学習団体利用者数	式又は説明	吉永地域公民館での、生涯学習団体など自主活動団体の利用者数
成果指標量	7,010		
対前年比	0.00%		
到達目標値	8,000	到達目標年度	平成20年度

事務事業の評価		(平成17年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等：社会教育法20条、備前市立公民館設置条例
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている

総合評価	
コメント	施設の安全管理、利用者の利便性からも、夜間管理人を置くべきと考える。また、冷暖房が全館一括管理となっているため、コスト削減のため、各部屋ごとの空調管理が望まれる。
評価区分	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 完了・統合	
翌年度結果指標量①	13,000人	結果指標量②	7,500人
目標値	結果指標量		

改善事項	改善内容			改善時期	改善により期待される効果
評価の視点	改善内容			改善時期	改善により期待される効果
効率性	空調設備の改修			平成20年度	コスト削減

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。